令和元年 武蔵國二宮神社 秋季例大祭 お祭りガイド

生麦祭り

しょうがまつり

写真提供 柳川卓哉 氏

九月八日(日) 前夜祭(宵宮)

- 府中二之宮大太鼓の町内巡行……午後四時
- 囃子と山車の町内巡行
- 東中学校吹奏楽
- 秋留台高校和太鼓……午後四時（境内特設舞台）
- 演芸大会

九月九日(月) 例大祭(本祭)

- 例大祭式典……午前十時
- 神輿宮出し……午前十一時三十分
- 子供みこし……午後二時三十分(予定)
- 中学生みこし……午後四時(予定)
- 秋留台高校和太鼓……午後四時(予定)
- 奉納芸能大会……午後五時
- 神輿宮入り……午後七時

奉納

東京都指定無形民俗文化財

秋川歌舞伎

午後七時 神輿宮入後

白浪五人男

稲瀬川勢揃いの場

東秋留小学校歌舞伎クラブ

義経千本桜二段目

伏見稲荷鳥居前の場

あきる野座子供歌舞伎

二宮神社秋季例大祭実行委員会　あきる野市観光協会　令和元年8月1日発行

しょうが祭りの由来

毎年九月九日の二宮神社の秋季例大祭には古くから、神饌（祭神への供え物）の中に「牛の舌の形をした餅」・「子持ちの里芋」・「葉根付き生姜」の三点を加えることになっています。二宮近辺でとれた生姜を、例大祭の神前に供えたことからいつの間にか「二宮神社の生姜を食べると風邪を引かない」「一年間無病息災　厄除けになる」といわれ、やがて祭りの境内に生姜売りの店が立ち並び、厄除け生姜を求めて近郷近在から善男善女が多く訪れるようになりました。また 生姜は神様からの授かり物と考えられており、生姜の販売は九日の神事が終わってからという申し合わせが商家の間にはあったそうです。

二宮神社の秋祭りはいつの間にか「しょうがまつり」「しょうがまち」と呼ばれるようになりました。

厄除しょうが

奉祝 府中二之宮大太鼓 町内巡行

府中の大国魂神社の二之宮大太鼓が**29年ぶり**に巡行に来ます。

寸法：皮面直径 1.85m・全高 3m・全幅 2.4m

祭り関連行事（9月）

二宮考古館企画展

田中丘隅 郷土が生んだ江戸時代の優れた民政家

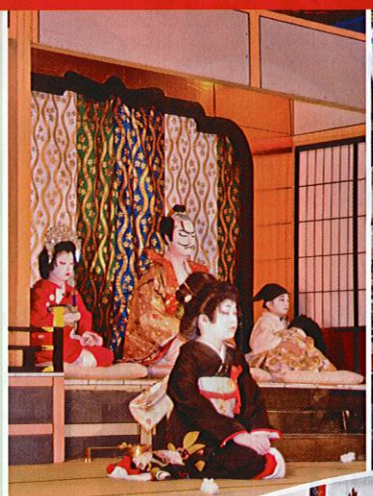
令和元年8月30日（金）～10月13日（日）まで（予定）

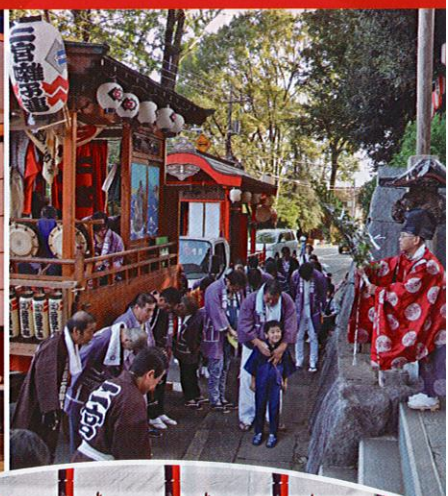
夏休み 子ども 作品展

二宮地区会館 8日／9日

厄除生姜販売

お札領布所 9日 午前11時30分頃～





写真提供　二宮神社氏子会

令和元年 お祭りガイド 二宮神社秋季例大祭
発行：二宮神社秋季例大祭実行委員会
本部：二宮神社社務所 042-558-5636